広報

きほく

12
No.122

2015 December 平成27年

紀北町民大運動会

平成27年9月
議会定例会一般質問

9月議会定例会は、9月8日から18日までの11日間の会期で開催されました。
今回の定例会では、人事案件、条例制定・改正や補正予算などの町長提出議案12件、認定5件、報告2件、請願4件、発議1件、意見書案4件を審議しました。
8日の開会日には、議案の提案説明及び内容説明の後、議案に対する質疑を行い、発議案1件を可決、人事案件2件について答申・同意し、その他の議案などを各常任委員会に付託しました。
また、決算特別委員会を設置し、認定案件を付託することと決定しました。
15日、16日は、9名の議員が一般質問を行い、最終日の18日には、各常任委員長から付託された議案の審査経過と結果報告の後、質疑、討論が行われ、上程議案10件、請願4件、意見書案4件を可決して閉会しました。
なお、決算特別委員会に付託された認定案件は、閉会中に審査を行うことになりました。

※議会定例会の模様は定例会実施月に、前回の定例会の一般質問の模様をおしらせしますのでご了承ください。

玉津　充　議員

町有林貸与林地（年山）の管理について

問　町が所有し町民に貸与している年山について、昨年7月、事務処理が完了した海山区においてのみ、借り主に今後の意向を回答するよう求めています。その後、どのような結果になっているのか、昨年12月議会での質問・答弁を踏まえ再度質問します。
①貸与地台帳が未整備であった紀伊長島区の調査・整備について
②確認書の回答状況、今後の業務の進め方について
③貸与者数、貸与件数、貸与面積について
④滞納額の納付状況について
⑤賃貸料の見直し、減額などについて

答　**町長**　①現存する契約書などから台帳化を行おうとしていますが、現在の地番と相違していたり、伐採後に返還されているなど、その箇所を一つひとつ確認しながら作業を行っているところです。
また、職員もいろいろな職務をしながらやっていますので、想定していた以上に手間がかかっている状況です。台帳整備完了時期について、確実なことは申し上げられない状態ですが、必ず整理していかなければいけない懸案ですので、確認作業をしっかりと進めていきたいと思います。
②現在では147名中、期限延長を予定される方は40名、権利放棄をされる方は15名、伐採を予定される方は1名、他の方についてはいまだ連絡先がわからない、これから考えられるという方たちです。
この事業については、たいへん複雑な要件が絡み合っている案件ですので、弁護士とも相談させていただきながら今、進めているところです。それぞれのケースに応じ、本人の意向を確認しながら丁寧に対応していきたいと思います。
③現在、海山区の貸与者数は、法人及び団体などで25団体、個人では272名、総件数649件で、面積は約833haとなっ

ています。
④平成26年度中に納付いただいた方は５名、面積は４・26ha、金額は13万2,453円でした。
⑤１haあたり年額３千円の貸付料については、現在の林業経営などの状況から見直しが必要ではないかとのご意見を林業関係者からいただいていましたので、山林委員会でご意見もいただいたうえで、平成27年４月以降の貸付料については、１haあたり年額１千円とさせていただきました。通知するなど周知していきたいと思います。

可燃ゴミ処理の現状と将来について

問　平成29年度から４年間のＲＤＦ処理委託料が１ｔあたり１万4,145円に決定し、現行と比べ大幅な値上げとなります。
　また、県のＲＤＦ発電事業は、平成32年度で終了が決定しています。可燃ごみ処理の現状と将来について、お伺いします。
①可燃ごみ及びＲＤＦ処理量と処理費用について
②処理委託料値上げによる財政負担とその対策について
③事業の中長期計画について
④広域清掃工場整備計画は、その後どうなっているか

答　**町長**　①平成26年度実績で、紀伊長島リサイクルセンターの可燃ごみの処理量は3,353ｔ、ＲＤＦ製造量、搬出量が同量の2,000ｔ、処理委託料は約1,592万円です。海山リサイクルセンターの可燃ごみの処理量は3,123ｔ、ＲＤＦ製造量が1,677ｔ、うち搬出量は794ｔ、処理委託料は約632万円です。
②平成29年度以降のＲＤＦ処理委託料の見込み額は、年間4,356万円を見込んでいます。平成26年度と比較すると約２倍弱の見込みで、主な原因は、処理委託料の単価が約２倍に上がること、消費税が８％から10％への切り替えを予想しているためです。
　財政負担の軽減を図るためには、まず可燃ごみを出さないことが地道で最も確実な方法と考えられます。ごみ減量化の再啓発を図るべく、さまざまな取り組みを充実させていきたいと思います。
　また、県に対して引き続き企業努力のたいせつさを訴え、構成市町が少しでも少ない負担で済むように提言をしていきたいと思います。
③新たに広域で可燃ごみ処理施設を建設する。単独で可燃ごみ処理施設を建設する。既存の施設でＲＤＦを製造し、新たなＲＤＦの利用先へ搬出する。ごみを集積・搬出する中継所を建設し、民間廃棄物業者にごみ処理を委託する。この４点について、本町にとって最適な選択となるよう、あらゆる角度から検討を重ねているところです。
④本町単独でのごみ処理は非効率かつ不経済ですので、平成25年８月の東紀州５市町の首長会議において、広域化の議論を進めていくとの確認をしています。今、作業部会などで検討しているところですが、なかなか思うように進んでいないのが実情です。
　今後、本町のごみ処理方法を選択するにあたり、議員の皆様ともご相談のうえ決定していきたいと思いますのでご理解をお願いします。

奥村　武生　議員

河川の浄化対策について

問　内頭川の浄化対策ですが、県へ町として要望をしていただきたいと思いますがいかがですか。

答　**町長**　ごみが落ちていれば不愉快な思いにもなります。あまりにも多すぎるという話も聞いており、新年度予算において看板設置など不法投棄対策の取り組みをしていきたいと思います。また、県へは伝えさせていただきます。

観光客の誘致について

問　①観光客誘致について道の駅「海山」のさらなる有効活用をすべきでないでしょうか。
②林道が最大の要因と思うのですが、馬越峠の入り口から数百ｍのところへ一気に水が集中する状態になっていますので安全対策を講じる努力をしていただきたい。また、集中豪雨時において来訪者へ知らせる方法はないかと思うのですがどうですか。

答　**町長**　①平成25年度から毎週土曜日に無料語り部を派遣し馬越峠の案内をしていただいています。平成26年度には土産・食べ物・周辺の見どころを紹介したパンフレットも作成し、情報コーナーではイベント開催なども行っています。
②林道管理者は森林組合おわせですのでお話はさせていただきたいと思います。また、歩いている方への周知ですが、基本的には雨天時はたいへん危険ですので、道の駅などで登られる方に危険な状態であることを周知する方法がよいのではと思っています。

通学路の安全性について

問　①馬瀬地区の通学路の問題点は把握されていますか。また、矢口浦から来るときに踏切を子どもが横切ると、

朝日が差し車が見えにくいことから、たとえば旗を持ってもらうなどできないでしょうか。
②他の地域で問題点のあるところはないですか。
③危険な通学路をどのような方法で把握していますか。また、各学校の通学路に立ったことはありますか。

答　教育長　①三船中学校から馬瀬2号線で街灯が少なく心配であると報告を受けています。また、ご指摘の踏切は、報告はないですが現地を見ていますので検討させていただきたいと思います。
②1学期に14ヵ所の新規危険箇所の報告がありましたので道路管理者に伝えるとともに、特に危険性の高いところについては、合同点検を行い対応のお願いをしています。
③毎年1学期に、各学校で通学状況の確認や、ＰＴＡや自治会などからの情報収集により危険箇所を確認し報告をしてもらっています。また、子どもたちの登校の様子は随時把握しています。

西山谷の堰堤の管理について

問　完成後は誰が管理をしていますか。用地買収、完成年月日、総事業費についてお伺いします。
　また、谷止工にマンホールをおいて水を誘導するようになっていますが、誰が設置しましたか。

答　町長　県が管理する治山施設です。用地買収については、治山事業では基本的には行っていません。完成年月日は、下流側の谷止工は昭和56年11月10日に完成し、上流側の谷止工は平成23年2月24日に完成しています。総事業費については、下流側の谷止工は９００万６千円、上流側の谷止工は２，１５８万２千円です。また、谷止工が設置され機能は果たしていると思います。

農林水産課長　谷止工２基の間にヒューム管が設置されていますが、県に問い合わせたところ経緯はわからないとのことです。

南海トラフ地震対策について

問　①30年以内の発生確率をどのように考えていますか。
②地震に対応した空き家対策の進捗状況と今後の対応についてお伺いします。
③引本港湾の堤防はどのように補強する計画かお伺いします。
④橋りょうの耐震化の進捗状況と今後の計画をお伺いします。

答　町長　①地震調査研究推進本部による平成27年1月1日時点での評価では、30年以内の発生確率は70％となっていますが、確率は日々高くなっていると考えています。
②空き家であっても個人の財産ですので、行政としてどこまでできるか十分検討させていただきたいと思います。
③県において補修をしていただいています。しかし、三重県には1千km以上の海岸線がありますので、検討はしていただいていますが地震津波に対し確かなお話をいただいていません。
④町管理の橋りょうは２５８橋あります。長寿命化を図るため平成26年度2橋の耐震工事が完了しており、本年度も予算化をしていますので順次対応していきたいと考えています。

奥村　仁　議員

三浦及び矢口漁港海岸保全施設整備事業について

問　三浦及び矢口漁港海岸保全施設整備事業については、特に堤防本体工事が進んでいません。矢口漁港については、平成23年度から平成27年度までを実施予定期間として、白越から里地区まで８７０ｍの整備を行うもので、東日本大震災が発生する前から地元住民が堤防の老朽化を懸念してきました。
　昭和35年に発生したチリ津波を契機に、昭和37年から39年に整備された海岸保全施設であり、整備後40年以上経過し老朽化が著しく、耐震性の点検においても危険と判定されています。港湾ではなく漁港施設であるこの事業としては、本来、町単独の予算では難しいとされていただけに、国・県の予算が前向きなうちに、しっかりと事業を進めていただきたいと思いますが、現状を見ると計画どおりに事業を完了させるには無理があるように思えます。次の点についてお伺いします。
①事業の目的について、当初の計画と東日本大震災を経た後の変更点について
②事業計画と現在の進捗状況について
③今後の見通しについて

答　町長　①矢口漁港海岸保全施設整備の事業目的ですが、震災後、各省庁において津波対策の考えが見直され、漁港についても同様に防波堤や岸壁などを整備する際の考え方が東日本大震災を期に見直されました。
　三浦漁港及び矢口漁港についても、これらの考えにより地質調査、実施設計などを行った結果、堤防高、堤防、水門の本体及び基礎構造などが変更となった点があります。
②三浦漁港及び矢口漁港については、当初は平成23年度から平

成27年度までの事業計画でしたが、ご指摘のように事業期間を延長せざるを得ない状況となっています。また、地元への事業内容の説明については、三浦地区においては、事業費の増額や事業期間の延伸についてなどの変更計画の説明をさせていただいています。しかし、矢口浦地区においては、用地及び建物の補償費の算定が昨年度終了したところで、今まで変更後の事業内容を説明させていただくことができませんでした。

今後は、国・県と協議のうえ事業費などの見直しをし、変更内容がお示しできる状態となったら、地区及び漁協への説明をさせていただく予定となっています。

③平成27年度における三浦漁港の進捗状況は53％、矢口漁港においては23％となる予定です。

特に、矢口漁港については、現在、用地取得を優先的に進めていますが、用地取得終了後には1ヵ所のみの工事着工ではなく、数ヵ所からの工事着工も視野に入れ事業の進捗を図ることを考えており、可能な限り早期完成を目指していきたいと思っています。

交流人口２００万人をめざすため行政機関の連携は取れているのか

問　本町では交流人口２００万人を目指すという目標のもと、官民がいろいろな事業に取り組んでいますが、交流人口を増やす理由には、定住人口の減少を交流人口の増加による経済効果を税収に換算し、仮の定住人口とみなします。そのような目標の２００万人を目指すために、行政がやるべきこと、民間がやるべきこと、連携や接点を持って取り組み相乗効果を出し、確実に税収アップに結び付けることを皆が意識していかなければいけないと思います。

町長は町職員、各課、県、国など関連機関との連携や意識の疎通はできていると感じていますか。

答　**町長**　行政機関の連携という観点から、行政内においては、いろいろなプロジェクトチームなどチーム単位で物事に取り組んでいます。

国や県との連携についても副町長や私が中心となって各課が集まって会議方式を取っており、連携については以前に比べればずっと縦割り行政から、横への連携が強化されてきていると思います。

東　篤布　議員

町の活性化対策について

問　人口減少の要因について、どのように考えるか、だんだんと人口が減り、限界過疎になりつつある地域がたくさんあります。財政出動もないようですので、それに対する対策はどのように考えていますか。

また、それらの全ての要因となっているところの医療、ドクターヘリポート増設についてお伺いします。

答　**町長**　活性化ということで、いろいろと知恵を絞っているところですが、なかなか思うように進んでいないのが現実です。

人口減少の要因ですが、出生、死亡などの自然動態、転入、転出による社会動態、それぞれ減少している状況です。

また、限界過疎を防ぐ対策については、過疎化が進んで65歳以上の方が50％以上の地区が、島勝浦、白浦、十須、馬瀬、引本浦、島原となっていますが、農林水産業、第1次産業の基点のようなところです。このようなところが低迷し、商店の減少、公共交通も不便になり、生活基盤が崩れてしまったというような状況が生まれてきているのではないかと思いますが、限界集落の人口減少問題を解決できる具体策は、なかなか見いだせないのが現状です。

また、医療、ドクターヘリポートの増設については、紀北町のヘリポートは20ヵ所あります。学校やグラウンド、駐車場を利用して、ドクターヘリのみならず高速道路が整備されたことにより、二次救急がたいへん充実してきたのではないかと思っています。

ドクターヘリポートの増設という観点については、今後、三重紀北消防組合、運用する三重県とも協議しながら進めていきたいと思っています。

災害対策について

問　津波は高台へ避難といっていますが、津波のときには、土砂災害危険箇所にもなっている場所もあるわけです。これらについては、これまで町と県とで、何度も協議し危険箇所を決定しているわけですが、四国の中土佐町のようにこういった場所に避難路をつくっているところもあります。

たとえば、記念碑山はこの土砂災害マップで土砂災害特別警戒区域の中に入っているのかその点をお伺いします。

答　**町長**　土砂災害危険の把握については、県から指定していただきマップとして配布しています。

避難路と避難場所については、津波に対し一時的に逃げる場所を整備しているところですが、本町のように地形的に厳しいこともありますのでご理解をいただきたいと思います。

危機管理課長　記念碑山につ

いては、土砂災害特別警戒区域に指定されていますが、避難所が設置されているところがあります。

防犯対策について

問　①河川にカメラを設置してはどうかと、消防団の皆様が夜間現場へ見に行くと非常に暗く危険であると以前からお伝えしています。

　防犯カメラに関しては、西小学校のところの歩道トンネルで非常に危険なことがあり、やっとカメラを付けていただきました。教育委員会においては、このカメラの必要性は存じていると思いますが、町長も教育委員会とも認識を共有されていると思いますが、何個くらいどのような場所に必要と思われますか。

②子どもたちを地域で守っていこうといっていますが、現在、紀北町で小学校11校、中学校4校ありますが、スクールガードの現状報告をお伺いします。

答　**町長**　①防犯・防災に関するカメラについては、地域、学校などにも相談させていただき、その有効性は認識しています。河川へのカメラは消防団の命を守るためにも必要であると思っており、検討しているところです。

　防犯カメラについては、校長会といろいろお話をしていますが具体的な数や、どこに設置するのかということは決まっていませんので、これから詰めていきたいと思います。

教育長　校長会の会長の意見としては、犯罪が発生しにくい環境にする有効な手段の一つとして期待できるということで、校舎玄関付近、駐車場など数ヵ所に設置の要望がありました。

町長　②スクールガードについては、月1回でられる方、ほぼ毎日のように見守っていただいている方がいます。小学校11校、87名の方にご協力をいただいています。

近澤　チヅル　議員

合併10周年を迎え町民が誇りと愛着をもって住み続ける町をめざして

問　①国と地方の対策をまとめた地方創生ですが、地域の現状を反映し自治体を支援する仕組みも含まれています。本格的な地方創生に対する町長の基本見解をお伺いします。

②働く人権を守り、命、安全が優先される働き方を目指す目標を達成するために、町職員の果たす役割が大きな比重を占めており、全体の奉仕者として、その責任を果たすために労働条件が整っていますか。

　このことについて、町職員の代休や年次有給休暇の取得状況はどうなっていますか。また、正職員の雇用状況はどうなっていますか。

③老人ホーム赤羽寮には、低年金の高齢者が多く入所されており、安心して老後を元気に迎えていただきたいのですが、介護保険制度が大きく変わり、特別養護老人ホームに関しては新規入所者を原則要介護3以上に限定されました。施設利用者の食費、居住費を補てんする補足給付の要件に、預貯金やタンス預金までも含む資産などが追加されました。老人ホーム赤羽寮では、どのような影響が出ているのか現状をお伺いします。

　また、老人ホーム赤羽寮の職員の数などその体制について現状をお伺いします。

答　**町長**　①今、地方が知恵を出して地方の実情に合った形で、いろいろな施策を展開していくことが、よいのではないかと考えます。基本的に、住みよい環境を確保し将来にわたって活力ある紀北町を維持するということで、総合戦略を策定し取り組んでいきたいと思っています。

②有給については、平成26年度実績で全職員の平均取得日数は8・3日です。代休については、担当課によって管理しています。現状としては、イベントや権限移譲で仕事量がずいぶん増えており、職員の健康管理ということから代休や有給については、しっかりと取っていただくよう各担当課長を中心にスケジュールを調整しています。

　また、仕事内容に応じて、正規職員、それを補助する嘱託職員、この役割分担を考えた雇用が必要であり、正規職員の採用については、行財政の状況をみながら定員適正化計画など弾力的に踏まえたものにしていかなければと思っています。

③老人ホーム赤羽寮の問題ですが、紀北町にとって貴重な施設だと認識しており、安全、安心、快適に暮らしていただくための施策を行っていますが、今のところ改築とまでは至っていません。

　介護保険制度の改正により、4月から原則として要介護3以上の方となり、この8月から利用料の個人負担率も1割から2割と、所得の多い方は変わりましたが、老人ホーム赤羽寮の入所者の方は、1割の方ばかりですので負担が増えたということにはなっていません。

　職員体制についてですが、合併後、一時民営化の話もあり現業職員の採用などをしないで

やってきましたが、職員体制の強化ということで、来年は介護福祉士1名、看護師1名を正職員として採用したいと思っています。処遇改善は、他の施設の状況も見ながら改善してきています。

子育て支援の充実を

問　①今年４月から子ども・子育て支援新制度が施行され、学童保育もその対象になりました。まず、県が行っているひとり親家庭への学童保育の保育料の助成について、当初予算にも計上されていますが、現状はどうなっているのかお伺いします。

②平成25年度の予算では、放課後児童支援員等処遇改善等の補助金がついていますが、紀北町にこれが適用できるのかどうかお伺いします。

③障がいを持つ中学生の長期の休暇、土・日曜日の休暇に困っていますが、小学生同様、中学生の長期休暇についても、紀北町で障がい者の支援として実施されるようお願いしたいと思いますが、町長の見解をお伺いします。

答　**町長**　①ひとり親家庭利用料支援事業に基づき、補助金を交付している放課後児童クラブ運営事業所に運営規程の整備を依頼し、あわせて町補助金交付要綱を一部改正し、この10月から実施できるよう整備しているところです。

②職員の賃金の改善を実施している場合に、その費用の一部を補助する制度ですが、現在、紀北町においては、午後６時までの開所時間となっていますので該当はありません。

③放課後等児童デイサービスについては、紀北圏域で1ヵ所であることから長期休みには利用が集中してしまうため、限られた日数でしか利用できないという現実があります。本町が実施している放課後児童クラブでの障がい児の受け入れは行っていますが、小学生が対象で中学生の受け入れは行っていないのが現状です。

瀧本　攻　議員

子育て支援について

問　①本町が実施している子育て支援施策について、他の市町と異なる事業はありますか。また、新たな教育の子育てに関する考えがあれば、お聞かせください。

②ひとり親家庭の方たちを支えるセーフティネットがないと思います。たとえば親が働いていて、お子さんが病気、けがをした場合については、どうお考えですか。

答　**町長**　①保育所はもとより、子育て支援センターや放課後児童クラブなど、子育ての福祉サービスに対する支援を継続し、また、中学校卒業までの子どもに対する入院・通院及び、18歳年度末までの子どもの入院に対する医療費助成を行っています。学校教育については、就学困難な家庭に援助をしています。

他の市町と異なる点は、いろいろな施策によって、どこまで充実しているかなど差異はあろうかと思います。いろいろな観点で順位付けなど、制度の中身が少し違うところがありますので、ご理解いただきたいと思います。

教育長　子どもは宝なので、この地域で義務教育が十分受けられるようがんばっていきます。特に、子育て支援については、その教育権を保障するために進めたいと思います。

町長　②全てセーフティネットが整備されていないというのが現状だと思います。子ども・子育て支援事業も新支援制度がスタートしており、そういった部分に手厚いこともやっていかなければいけないと考えています。

地震津波等の対策について

問　耐震シェルターの補助制度についてと、想定外の水害に備えたライフジャケットの問題、また、相賀本地地区に建設予定の温水プールと健康増進施設の今後の計画について答弁をお願いします。

答　**町長**　耐震シェルターの補助制度については、紀北町耐震シェルター設置事業費補助金を交付する方向で進めています。ただ、三重県において、今この制度の見直しを行っているとお聞きしています。それを見極めながら検討しているところです。

ライフジャケットの整備については、平成16年の水害を考えると、たいへん重要な位置付けであると思います。ただ、配布することは今のところは考えていません。補助という形で検討を行っています。

温水プールと健康増進施設については、８月に指名型プロポーザルを行い東畑建築事務所と委託契約を締結したところです。現在、配置計画を検討しているところで、図面の完成時期は年度末となっています。建設工事については、平成28年7月から平成29年9月ごろまでの工期と見込んでいます。

景気対策について

問　①２０１４年の国民生活基礎調査によると、1

世帯あたりの平均所得は、全国で約５３０万円です。本町では２４０万円にも満たない状況ですので、景気を良くする対策を行わなければなりません。以前、町長は頭の中にいっぱい事業は詰まっているといいました。それらの事業をお聞かせください。

　また、財政出動については、どう考えていますか。

②地域の産業、林業と漁業を活性化する必要があります。本町では健全化指標が基準を満たしているわけですから、チャレンジして手遅れにならないようにしていただきたい。まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定は、どのへんまで進んでいるのか答弁をお願いします。

③Ｉターンする方に地場産業をみてもらうなど、１８０度考え方を変えていかなければ、われわれは生き延びることはできません。いつごろ骨格ができて稼働されるわけですか。

答　町長　①表に現れている事業だけいいますと、海山消防庁舎、健康増進施設、また、長島の多目的会館の建て替えなどがあります。この後は、いろいろな問題がありますので差し控えさせていただきます。

　今、基金全体で60億円近くありますが、基金をバランス良く、どの時期に配分していくかということを考えながらやっていかなければいけないと思います。それを着実に早く進めることが財政出動になっていくのではないかと思います。

企画課長　②人口ビジョンについては、ほぼできつつありますが、総合戦略については、いろいろな機関などからの意見をいただいている状況です。そういう意見をまとめ、総合戦略の骨子となる部分を決めていきたいと考えています。

町長　③地方創生のキーは、地場産業を活用して、地元にあるものをどうやって生かして、そこで就業していただくかということがたいへん重要なことだと思います。

　総合戦略の策定については、今年中の予定でしたが少し遅れています。計画については今年度から進めたいと考えています。

中津畑　正量　議員

今後のＲＤＦ処理委託料について

問　ＲＤＦは発電所で燃料としても利用でき、それが施設を建設するいちばんの要因だったと思っています。

①先のＲＤＦ運営協議会の中で、県がＲＤＦ焼却による発電事業をやめるということが決定されました。なぜ、県は発電事業をやめるのか。また、県からどのような説明があったのかお伺いします。

②ＲＤＦ処理委託料の状況は、平成７年当時、県は売電収入により、事業の運営管理費を賄うことができるとしていましたが、電気事業法、ダイオキシン類の特別措置法などの法制度をはじめとする環境の変化によって、売電収入だけでは運営できなくなりました。この後、処理料金がどんどん上がり、今後４年間は１４，１４５円に引き上げられています。その理由はどういうことなのか、お聞かせください。

③本町には二つのＲＤＦ施設があり、１億円近い修繕費が毎年かかっており大きな負担になっています。

　要望書には、市町は財政的にたいへんであるということがうたわれていると思いますが、要望書の考え方について、お聞きしたいと思います。

④ＲＤＦの処理委託料が、だんだん値上がりしている理由を教えていただきたいと思います。

⑤現在、ＲＤＦ施設が２基ありますが、ごみ処理は今後どうしていくのか。将来、東紀州の５市町がどうしていくのか、教えていただきたいと思います。

答　町長　①平成19年の課長クラスの会議、総務運営部会において、今後の健全な運営のために、平成29年度以降、県はＲＤＦ焼却・発電事業は行わないものとするとの提案がありました。それを受けて本町では平成20年１月、一方的な事業撤退の表明は、撤回していただくよう要望書を提出しています。

　そういうことから平成20年、総務運営部会において、平成29年度以降のあり方検討作業部会を設置する旨の提案が県からあり、検討を重ねた結果、平成23年４月の総会において、平成29年度以降の継続期間は、平成32年度末まで４年間と決議された経緯があります。

環境管理課長　②平成29年度から平成32年度までの４年間のＲＤＦ処理委託料の積算根拠ですが、県では収支計画の収支不足見込み額を約46億円と見込んでいます。それを関係市町と県が折半することになり、その半分の約23億円を、関係市町が負担することになりました。平成29年度から平成32年度までのＲＤＦ処理量を16万６，１３６ｔと見込んでおり、積算した結果、１ｔあたり１４，１４５円の委託料ということになりました。

町長　③当時、ダイオキシンがたいへん問題になっており、いろいろなことで環境のことを考えてという方針があったのも事実です。そういう中で、県がＲＤＦを新たなエネルギーとして捉えたものだと思っています。平成14年から三重ごみ固形燃料発電所が稼働を開始し、１ｔあたり３，６１０円の処理委託料

が必要になりました。それは市町村で、ごみを処理しても灰処理費用相当分が必要となりますので、その費用は市町村が負担してくださいということから始まりました。

平成19年度末までに県では、たいへんな赤字が出ており、ＲＤＦ事業から撤退するというようなところまで議論がありましたので、要望書が提出されました。

その後、ＲＤＦ運営協議会でもいろいろな議論がされ、県から今まで発生した赤字を市町村にも負担してほしいというお話がありましたが、構成市町では負担はできないということで、赤字分は県が負担することになりました。その中で、これからどうするかという大きな議論があり、批判するばかりでは前へ進めませんので、われわれ構成市町と県が、どこで調整して、この事業を前進させるための線引きはどこかというところで、処理・管理運営費を県と構成市町が半分ずつ負担するということになりました。

主な議論は平成20年に提出した要望書に基づいてなされ、大きな方針は、その過程の中で決定しました。

④景気、電気事業法の改正などいろいろな問題があり、いくらか値上がりもありました。

平成29年以降の委託料については、稼働開始から15年経過した三重ごみ固形燃料発電所で、さらに４年間延長するには、施設の維持管理料がもっとかかるだろうということで積算されています。

⑤ＲＤＦ施設のタイムリミットは５年ということで、たいへん厳しいと思います。移行期間は、違った処理手段を取らなければいけないのではないかということも含めて、検討しているところです。

広域化については、東紀州の２市３町で議論しているところで、事務局では、いろいろな案をつくっていますが、首長会議では決定していませんので、この場では申し上げられないということで、ご理解いただきたいと思います。

入江　康仁　議員

紀北町地域公共交通網形成計画のその後について

問　紀北町地域公共交通網形成計画は、その後計画どおり進んでいますか。また、いこかバスは順調に運行されていますか。

町民の中には、いこかバスの時間帯に合わせられないなど、いろいろな事情のある方もいることから既存のタクシー会社を利用した乗り合いタクシー制度を計画に組み入れることはできませんか。

答　**町長**　本年５月に策定した紀北町地域公共交通網形成計画は、目標として地域特性・利用者ニーズに即して効率的な運行体系の構築、地域の活性化に資する交通サービスの提供と利用促進、地域の主体的な取り組みを支援し一丸となる仕組みづくりを掲げてスタートした計画です。

計画の進捗状況ですが、平成27年度は乗車促進、乗り継ぎ拠点の整備、ＩＣカードシステムの導入などの検討を進めているところです。しかし、その時々にニーズに合わせた計画としていかなければいけませんので、変更すべきところは変更していきたいと考えています。

乗り合いタクシー制度については、乗り合いタクシー、一般タクシー、福祉タクシーなどを総合的に捉え、町民のニーズがどこにあるのか調査し、計画に組み入れられないかということも含め検討をさせていただきたいと思います。

企画課長　いこかバスの運行については、一般の方から新型バスになって良くなったという意見をいただいていますが、その他特に苦情などはありません。しかし、乗降調査なども含め職員もバスに乗り込み、いろいろご意見を聴取させていただき今後の計画に役立たせていきたいと考えています。

久賀坂トンネルの実現と赤羽地区の再整備について

問　久賀坂トンネルについては、昭和の合併時の赤羽地区への約束があります。また、津波時の避難路として活用でき、赤羽地区を紀伊長島区の復興場所として、紀北町の将来を担う子たちが安全で安心できる教育の場として小学校・中学校の統合を考えた学園都市として整備し、さらには高齢者の方のための福祉施設などを整備していくためには、どうしても久賀坂トンネルの整備が必要であると考えていますが、町長の考えをお伺いします。

答　**町長**　赤羽地区の活性化については、同意できるところであり、これからも進めていきたいと考えています。昭和50年代合併当時には、赤羽地区へ行くには西坂線、国道４２２号しかありませんでした。その後、農免道路ができたことから久賀坂トンネルの位置付けがたいへん薄らいでいる現状となっています。

そうした中で、国道４２２号

は狭あいなところもありますので、快適で安全に通行できる道路とすることにより、赤羽地区の活性化を図っていきたいと考えていることから、10月に予定されている知事との一対一対談において、赤羽地区が国民体育大会の少年女子ソフトボールの開催地に決定しているため、開催までには道路整備を進めていただくよう、さらに要望していきたいと考えています。

教育長　赤羽地区は、津波浸水被害の恐れのない安全な地域であり自然環境に恵まれたところです。また、社会教育施設、社会体育施設なども充実しており今後、教育環境を整備していくうえで適していると考えています。

これからの紀北町の一次産業に対する諸問題について

問　一次産業である漁業、農業、林業を戦後の活力があった時代に戻すためには、どのような施策が必要であるとお考えですか。

答　**町長**　一次産業については、国全般の流れとして低迷している状況にありますが、国・県の各種事業を獲得することで地域経済に波及させること、また後継者育成、働きやすい環境の整備、一次産品をブランド化させることによる高付加価値化を図りながら、まずは現場の声を聞かせていただき取り組みを行っていきたいと考えています。

長島港の大雨による赤羽川からの流木問題について

問　元を絶たなければ解決しないという考えも一理ありますが、長島港の防潮堤延長が原因になっている側面もあると思いますので、お考えをお伺いします。

答　**町長**　県では災害緩衝林整備をみえ森と緑の県民税を活用し行っていただいていますし、町としても同様に立ち枯れ木の撤去などを行っています。また、鍛冶屋又を例にとるとスリットダムの建設を国で行っていただいているところです。防潮堤延長については、経緯もあろうかと思いますので、県の意見もいただき調査についてもお願いしていきたいと思います。

原　隆伸　議員

行政施策と経済的波及効果の長期的展望について

問　①始神（はじかみ）テラスの実績から、熊野古道入り込み客数、きいながしま古里温泉利用客数、古里民宿宿泊者数の増減はどうなっていますか。また、始神（はじかみ）テラスの集客数の集計方法をお伺いします。

②きほくラブめし決定戦で入賞したメニューをせっかくですから花を咲かせて実をつけさせる戦略として、始神（はじかみ）テラスで提供する考えはありませんか。

③津波避難施設とプールの完成を見据えて、ＪＲ相賀駅裏口からの出入りができるならば相賀地区の活性化を図ることができると思うのですが、ＪＲ東海と交渉されているかお伺いします。

④合併特例事業債の起債期限が5年間延長されましたが、延長された期間を活用し積極的に事業を進めていく必要があると思いますがどうお考えですか。

答　**町長**　①始神（はじかみ）テラスの実績からとのことですので7月、8月を基に、きいながしま古里温泉利用者実績については、7月が前年比32・6％、8月が2・5％増加しています。また、古里民宿宿泊者数については、ほぼ横ばいと聞いています。熊野古道入り込み客数については、東紀州地域振興公社で数値を集計中で増減の確認はできていません。さらに平成26年7月、8月の道の駅「紀伊長島マンボウ」と道の駅「海山」の売り上げと、今年同期の両道の駅と始神（はじかみ）テラスの売り上げを加えたものを比較すると123・5％増加しています。

商工観光課長　道の駅及び始神（はじかみ）テラスの集客数は、レジを通したお客様の4倍で集計をしています。

町長　②始神（はじかみ）テラスにおいて、まぐろのレアステーキが商品として販売されていますが、食堂では販売がされていないと聞いています。今後できる限り始神（はじかみ）テラスなどにも出して多くの方に食べていただくことが大事ですので、指定管理者ともお話をさせていただきたいと思います。

③ＪＲ東海とは今までもいろいろ交渉はしていますが、安全性を重視しているとのことから、無人駅でもあり通り抜けすることについては、たいへん危険とのことですので実現は難しいのではないかと考えていますので、ご理解いただきたいと思います。

④合併特例事業債を活用する予定となっている大型事業ですと健康増進施設整備事業などが挙げられます。起債をし事業をさせていただくには、適債性など国や県との協議が必要となってきますが、過疎対策事業債など他の有利な起債も勘案しながら有効に活用していきたいと考えています。

地方創生と産業振興策について

問　人口減少対策について、住みやすい町を強調するための方策として、教育関係の充実や産業振興策と観光産業との連携を強めるための取り組みについてお伺いします。また、さらに行政の横のつながりを強化すべきと思いますがどうですか。

答　**町長**　いろいろな横の連携を強めながら住みやすいまちづくりをし、人口減少に対応していかなければなりませんので、子育て、教育環境、産業振興といった連携も強化していくということが、たいへん重要であると認識しています。

ふるさと納税と産業振興策について

問　ふるさと納税を観光産業と捉えられていると見受けられますが、観光産業ではなく産業振興と捉えられてはどうかと思います。私はご寄附をいただいた50％を教育、地域おこし、農林水産業などの産業振興、空き家対策に活用されてはどうかと思っています。一人でも二人でも紀北町に来ていただいて住んでいただくような、子どもの増える施策をとっていただきたい。そのための具体的な取り組みをお聞かせください。

　また、今までに1，941万1，900円のご寄附をいただき、ふるさと応援基金へ積み立てをされたとのことですが、過去に図書費として80万円しか使われていません。ご寄附いただいた方の気持ちはどうなのかなと思っていますので経緯の説明をお願いします。

答　**町長**　ふるさと納税の返礼品は3者に直結したビジネスチャンスになると思います。そういう意味では、返礼品を気に入っていただければ個人的にお買い求めいただけるようになるのではないかと考えています。ご寄附については、一次産業であるとか、いろいろな手当てであるとか、うまく循環していくような方法での使い方がいいのではないかと思っています。

　また、ご寄附をいただいた方の思いを基金という形で蓄えさせていただいていますので、今後大きな事業もでてくると思うことから、早く使わなければならないという観点ではなく、有効に基金の活用をさせていただいて必要なときに施策を行わせていただきたいと思います。

情報財政

健全化判断比率 会計別収入・支出及び基金残高等

平成26年度決算に基づく健全化判断比率を公表します。

地方公共団体は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」（平成19年6月施行）により、財政の状況について全国的に統一した基準に基づいた指標を公表するとともに、基準を上回る場合に財政健全化計画の策定が義務付けられています。

平成26年度決算に基づく紀北町の健全化判断比率、資金不足比率は次のとおりであり、いずれの指標も基準の範囲内となっています。

○早期健全化基準

早期健全化基準を超過した場合は、「財政健全化計画」の策定などにより、自主的な改善努力による財政健全化が必要となります。

○財政再生基準

財政再生基準を超過した場合は、「財政健全化計画」策定のほか、国などの関与で確実に財政の建て直しを図ることになります。

●紀北町の健全化判断比率

①実質赤字比率

町の標準的な状態における収入額（標準財政規模）に対して、一般会計等の赤字がどれくらいあるかを示しています。

※紀北町では黒字のため実質赤字比率は生じていません。

②連結実質赤字比率

一般会計等に加え、水道事業等の公営企業会計を含む全ての特別会計も加えて赤字がどれくらいあるかを示しています。

※紀北町では黒字のため連結実質赤字比率は生じていません。

③実質公債費比率

標準財政規模に対して、1年間の実質的な借金の返済額の大きさを数値化し、資金繰りの危険度を示しています。

※紀北町では基準の範囲内でした。

④将来負担比率

標準財政規模に対して、将来的に負担が見込まれる負債（借入金返済等）の大きさを示しています。

※紀北町では基準の範囲内でした。

※紀北町では基準の範囲内でした。表示は将来負担比率が算出されなかったことから「－」となっています。

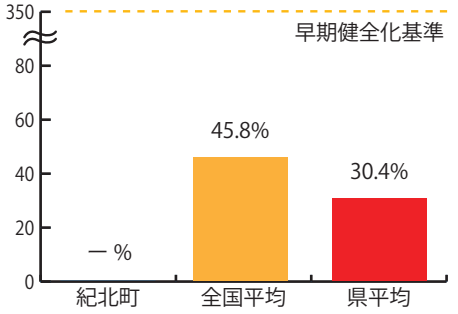
●公営企業に係る資金不足比率

○資金不足比率（水道事業会計）

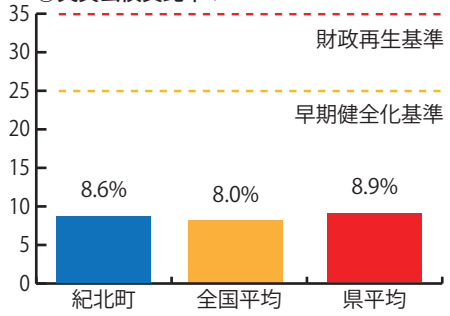
公営企業会計（水道事業）の資金不足額の大きさを示しています。

※紀北町では資金不足はありませんでした。

④将来負担比率（紀北町・全国・県平均との比較）



③実質公債費比率（紀北町・全国・県平均との比較）



問い合わせ 本庁財政課財政係 TEL(46)3112

平成27年度上半期会計収入・支出及び基金及び地方債現在高の状況

●平成27年度上半期　会計別収入・支出の状況（4月1日～9月30日）

【1万円未満四捨五入】

会計名			予算額（9月末時点）	収入済額	執行率	支出済額	執行率
一般会計			98億1,050万円	49億4,482万円	50.4%	35億2,321万円	35.9%
特別会計	国民健康保険事業		30億6,236万円	11億7,449万円	38.4%	12億7,849万円	41.7%
	介護サービス事業		1億6,696万円	5,370万円	32.2%	7,604万円	45.5%
	後期高齢者医療		5億7,057万円	9,658万円	16.9%	2億5,226万円	44.2%
水道事業会計	収益的収支	収入	4億4,498万円	1億8,040万円	40.5%	1億　186万円	23.7%
		支出	4億3,066万円				
	資本的収支	収入	1億1,449万円	0万円	0.0%	7,624万円	21.6%
		支出	3億5,219万円				

※一般会計及び水道事業会計の予算額には、平成26年度繰越明許費分を含んでいます。

●平成27年度上半期　基金現在高の状況

【1万円未満四捨五入】

区分	前年度末現在高①	予算額（9月末時点）		執行額（9月末時点）		現在高（9月末時点）①＋②－③
		積立額	取崩額	積立額②	取崩額③	
財政調整基金	26億7,753万円	1億8,706万円	4億5,656万円	0万円	0万円	26億7,753万円
減債基金	11億2,343万円	3,848万円	0万円	0万円	0万円	11億2,343万円
特定目的基金	19億9,457万円	2億5,422万円	3,059万円	0万円	0万円	19億9,457万円
土地開発基金	2億　858万円	0万円	0万円	0万円	0万円	2億　858万円
国保会計基金	1億2,975万円	0万円	6,832万円	0万円	0万円	1億2,975万円
介護サービス会計基金	1億2,897万円	0万円	231万円	0万円	0万円	1億2,897万円

●平成27年度上半期　地方債現在高の状況

【1万円未満四捨五入】

区分	前年度末現在高①	予算額（9月末時点）		執行額（9月末時点）		現在高（9月末時点）①＋②－③
		町債発行額	元金償還額	町債発行額②	元金償還額③	
一般会計	122億2,381万円	11億9,960万円	13億　9万円	0万円	6億3,590万円	115億8,791万円
水道会計	16億1,430万円	6,810万円	1億2,462万円	0万円	6,196万円	15億5,234万円

施策情報

マイナンバー（個人番号）の通知カードは届いていますか？

通知カードは、皆様の個人番号をおしらせするものです。マイナンバーをみだりに他人にしらせずに、たいせつに保管してください。

個人番号カード交付申請書も同封されていますが、電子申告や身分証明書などで必要な方以外は、個人番号カードを急いで作る必要はありません。平成28年4月1日から地域自治区の名称が削除され、住所表記が変わりますので、4月までに個人番号カードの交付申請をすると、新住所の追記が必要になります。新住所での個人番号カードを作成したい方は、4月1日以降に役場へお問い合わせください。

◀通知カード

（キリトリ）

◀個人番号カード交付申請書

マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

●カードが届かない場合の手続きなど

封筒が返礼されているかお調べしますので、まず、役場にお問い合わせください。

何らかの事情により、カードを受け取ることができなかった方の通知カードは、一定期間を過ぎると郵便局から役場に届けられることになります。その場合は、役場にカードを取りに来ていただくことになりますので、その際は次のとおり手続きをお願いします。

○世帯員の方が役場に来られる場合

世帯員の方の本人確認のため、次のいずれかの書類の提示をお願いします。

（ア） 運転免許証、住基カード、資格者証明書、在留カードなど顔写真付きのもの

※（ア）の書類をお持ちでない場合は、官公署から発行された書類2点以上が必要になります。（健康保険証または介護保険の被保険者証、年金手帳など）

○世帯員以外の方（代理人）が役場に来られる場合

世帯員の方が来庁される場合と同様の書類（上記（ア））の提示をお願いします。

また、次の（A）または（B）の書類もあわせて必要です。

（A） 代理人が法定代理人の場合は、戸籍謄本その他その資格を証明する書類（本籍地が紀北町内の場合は省略することができます）

（B） 代理人が法定代理人以外の場合は、委任状及び委任者の本人確認書類などが必要になりますので、事前に役場にご確認ください。

また、15歳未満の方が来庁される場合は、委任状が必要です。

※法定代理人とは、親権者、後見人です。

問い合わせ

本庁住民課住民係
TEL（46）3117
海山総合支所住民室住民係
TEL（32）3902

くらし登録

印鑑登録証の再交付について

印鑑登録証は紛失すると、再度印鑑登録を行う必要があり、平成28年1月からは、再交付事務手数料として1件につき200円が必要になります。

ただし、印鑑登録証を返納し新しく印鑑を登録する場合は無料です。

印鑑登録証は、登録した印鑑とともに、たいせつに保管してください。

問い合わせ

本庁住民課住民係
TEL（46）3117
海山総合支所住民室住民係
TEL（32）3902

紀北町ホームページ

■広告掲載料
3ヵ月　9,000円
（1枠あたり、消費税込み）

広報きほく

■広告掲載料
1回　10,000円
（1枠あたり、消費税込み）

有料広告募集中

詳しくは紀北町ホームページ（http://www.town.mie-kihoku.lg.jp/hpdata/etc/advertise/）をご覧ください。

■問い合わせ
本庁企画課広報係
TEL46-3113

くらし 教育

平成28年度 公立小中学校講師登録説明会

平成28年度尾鷲市・紀北町内の公立小中学校に「講師」、「養護助教諭」、「学校栄養補助員」、「事務補助員」として、登録を希望される方を対象に、説明会を開催します。

日時　平成28年1月23日（土）
午前9時～
（受付　午前8時30分～）

場所
東長島公民館1階ホール

募集職種（常勤・非常勤講師）
○講師
○養護助教諭
○学校栄養補助員
○事務補助員

応募資格
小学校普通免許状、中学校普通免許状、養護教諭免許状、栄養教諭免許状・栄養士免許状のいずれかを有する方
（平成28年3月末取得見込み可）
※事務補助員は右記の免許は必要ありません。
※35歳、45歳、55歳の旧免許状所有の方は平成28年3月31日時点で教員免許更新手続きが完了していないと講師に任用できません。該当の方で講師をご希望の方は、まず更新講習を受講する必要があります。詳しくはお問い合わせください。

説明会への参加方法
12月4日（金）から平成28年1月15日（金）までに、教育委員会に「講師登録関係書類」を受け取りに来てください。

問い合わせ
教育委員会本庁学校教育課学校教育係
TEL（46）3124
海山総合支所教育室教育係
TEL（32）3905

施策 福祉

おもいやり駐車場の妊産婦の有効期間が変更されます

「三重おもいやり駐車場利用証制度」の妊産婦の有効期間を平成28年1月4日から「母子健康手帳取得時から産後1年6ヵ月」に拡大します。
すでに利用証をお持ちの方は、有効期間の延長の手続きができます。また町民の皆様には、駐車場の適正利用にご協力いただきますとともに、事業者の方にはおもいやり駐車区画の新規登録または増設をお願いします。
※詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ
三重県健康福祉部地域福祉課ユニバーサルデザイン班
TEL059（224）3349

「三重おもいやり駐車場利用証制度」とは

障がい者や妊産婦、けが人などで、歩行が困難な方の外出を支援するため、公共施設や商業施設などさまざまな施設に「おもいやり駐車場」を設置するとともに、必要な方に「おもいやり駐車場」の利用証を交付する制度で、同様のパーキングパーミット制度を導入している 30 府県 1 市と相互利用を行っています。平成 24 年 10 月に制度を導入し、平成 27 年 8 月 31 日現在で有効な利用証の所持者数は26,722 人、駐車区画数は1,964 施設、3,952 区画となっています。

施策 福祉

ワクチン接種を受けた方へ

平成25年3月31日までに、市町村の助成により、ヒトパピローマウイルスワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを接種した方のうち、接種後に何らかの症状が生じ、医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合がありますので、心当たりのある方は、具体的な請求方法など相談窓口にお問い合わせください。

問い合わせ
独立行政法人医薬品医療機器総合機構救済制度相談窓口
TEL0120（149）931（フリーダイヤル）
※IP電話などをご利用の場合は03（3506）9411（有料）

くらし 環境

年末年始のごみの収集と持ち込みについて

年末年始にかけてのごみの収集とリサイクルセンターなどへの持ち込みについては、下表のとおり行いますのでお間違いのないようお願いします。

問い合わせ
紀伊長島リサイクルセンター
℡(47)2880
海山リサイクルセンター
℡(36)1313
紀伊長島不燃物処理場
℡(47)4731
海山不燃物処理場
℡(32)2274

通常収集日	収集地区	年末収集日	年始収集日
月・木曜日	西長島・三野瀬・相賀・渡利・船津・中里・小山浦・便ノ山など	12月24日（木） 12月28日（月）	1月4日（月）
火・金曜日	東長島・赤羽・引本浦・上里・馬瀬・島勝浦・白浦・矢口浦など	12月25日（金） 12月29日（火）	1月5日（火）

年末特別持ち込み日…12月29日（火）は午後4時30分まで、12月30日（水）は正午までです。

※紀伊長島リサイクルセンター・海山リサイクルセンター・紀伊長島不燃物処理場・海山不燃物処理場・環境衛生センターは、12月31日（木）から1月3日（日）まで休業します。

くらし 保険

三重県国民健康保険料収納コールセンターを開設します

電話で国民健康保険料の納付を呼びかけます

12月と平成28年3月に、納期限を過ぎても国民健康保険料の納付が確認できない方に対し、町が委託した民間事業者（NTTマーケティングアクト）のオペレーターが電話で納付の呼びかけを行います。

なお、電話オペレーターは、「三重県国民健康保険料収納コールセンターの〇〇と申します」と名乗ります。また、オペレーターが特定の口座への振り込みをお願いすることはありませんので、なりすまし詐欺などには十分ご注意ください。

実施期間
12月及び平成28年3月（年末年始を除く）
〇月～土曜日
午前9時～午後8時
〇日曜日、祝日
午前9時～午後5時

※未納金については十分調査していますが、すでに納付済みの場合でも、納付確認に時間がかかるため、行き違いでオペレーターからの呼びかけが行われる場合がありますのでご了承ください。

問い合わせ
本庁住民課国保・年金係
℡(46)3117

平野倖規議員急逝

平野倖規議員が11月5日、ご逝去されました。71歳でした。

故平野倖規氏は、昭和62年に紀伊長島町議会議員に初当選以来、通算8期当選されました。同氏は、紀伊長島町議会副議長を1期、紀伊長島町議会議長を4期、紀北町議会議長を1期務められ、また、議会運営委員長、常任委員長、監査委員などを歴任し、その要職を努め、町政の進展に尽力されました。

ここに生前のご功績に敬意を表し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

紀北町合併 10 周年記念事業
NHK「真打ち競演」公開録音

町では、NHK 津放送局との共催でラジオ第 1 放送「真打ち競演」の公開録音を行います。この番組では、漫才・漫談・落語から、その道の芸を極めた選りすぐりの出演者が、珠玉の話芸をお届けします。観覧をご希望の方は下記のとおりお申し込みください。

日時　平成 28 年 1 月 22 日（金）　午後 6 時 15 分
（開場　午後 5 時 30 分）※終演予定　午後 8 時 30 分

場所　海山公民館

出演

○東京ボーイズ（歌謡漫談）　○イエス玉川（漫談）
○瀧川鯉昇（落語）　○おぼん・こぼん（漫才）
○柳家小菊（枠曲）　○三遊亭歌司（落語）

申込方法

入場無料ですが事前に申し込みが必要です。郵便往復はがきに必要事項を記入のうえお申し込みください。

往信表面　〒514-8531
NHK 津放送局「真打ち競演」係

往信裏面　①郵便番号　②住所　③氏名　④電話番号

返信表面　①郵便番号　②住所　③氏名

返信裏面　何も記入しないでください。

申込期限　12 月 24 日（木）必着

※応募多数の場合は抽選のうえ、入場整理券（1 枚で 2 人まで入場可能）をお送りします。なお、当選は 1 人 1 枚に限ります。
※満 1 歳以上のお子さまから整理券が必要です。
※インターネットオークションなどでの売買を目的としたお申し込みは固く禁じます。
※応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡のほか、NHK からの受信料のお願いに使用させていただく場合があります。

放送予定（ラジオ第 1・全国放送／国際放送）

○平成 28 年 3 月　5 日（土）　午前 10 時 5 分～ 55 分
○平成 28 年 3 月 12 日（土）　午前 10 時 5 分～ 55 分

主催　紀北町、NHK 津放送局

問い合わせ
NHK 津放送局　TEL059-229-3000
教育委員会本庁生涯学習課社会教育係　TEL46-3125

みえ地震対策の日シンポジウム
～大規模地震・津波に備える～

三重県では、県内に大きな被害をもたらした昭和 19 年 12 月 7 日の昭和東南海地震の記憶を風化させず、県民の皆様一人ひとりの自主的な防災活動の気運をいっそう高め、地震災害に強い地域社会の実現を図るため、12 月 7 日を「みえ地震対策の日」と定めています。

県民の皆様に地震対策について、もっと知っていただくことを目的にシンポジウムを開催しますのでぜひお越しください。

日時　12 月 6 日（日）　午後 1 時～ 4 時
（開場　午後 0 時 30 分）

場所　東長島公民館

内容

○みえの防災大賞表彰式
○基調講演「避難生活の課題について」
○みえ防災・減災アーカイブの紹介
○防災活動事例発表（紀北中学校、潮南中学校など）

定員　200 名

入場料　無料

※手話通訳あり

問い合わせ
本庁危機管理課防災対策係　TEL46-3114
三重防災・減災センター　TEL 059-231-5694

県内最大級！毎年恒例の港市！
年末きいながしま港市開催

海からすぐの会場には 80 以上のブースが軒を連ね、鮮度抜群の魚介類をはじめ、紀北町の特産品などを多数そろえています。また、マグロの解体ショー＆ふるまいや鮮魚・エリンギ詰め放題など、恒例の楽しいイベントも多数ご用意しています。

今回は 10 周年を記念して、10 メートルの巨大巻き寿司作り体験と飾り巻き寿司ショー、バルーンアーティストによるバルーン・グリーティングも実施します。ぜひご来場ください。

開催期間

12 月 19 日（土）～ 28 日（月）　午前 9 時～午後 2 時

場所　長島港内特設会場

10 メートルの巨大巻き寿司作り体験の申し込み

氏名、電話番号（当日連絡のとれるもの）を明記のうえ、E-mail（2015minatoichi@gmail.com）でお申し込みください。（先着 50 名）

※各イベントの日程など詳しくはお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。（http://www.minatoichi.com）

問い合わせ

年末きいながしま港市実行委員会　TEL090-4865-5303

町営住宅入居希望者募集

募集棟	間取り	家賃（月額）
小松原第 2 みどり団地（船津） C-7（2 階）	2LDK（和 1・洋 1・台所・浴室・洗面・トイレ）	19,500 円～ 29,000 円

※収入によって家賃が変わります。

入居指定日　平成 28 年 2 月 12 日（金）予定

応募期間　12 月 1 日（火）～ 14 日（月）

※応募者が募集戸数に満たない場合は、随時募集とします。

応募基準

①平成 27 年 11 月 29 日時点で、紀北町内に住所または勤務場所を有する方

②同居している親族、または同居しようとする親族がある方

※昭和 31 年 4 月 1 日以前の生まれの方または身体障がい者その他の特に居住の安定を図る必要がある方は単身入居可能

③基準収入月額 158,000 円以下（裁量階層に該当する場合 214,000 円以下）

※基準収入月額とは、入居者及び同居者の過去 1 年間の所得から対象となる控除額を差し引き、12 で除した額をいいます。

④町（市・村）税・国民健康保険料（税）・水道料などを滞納していない方及び持ち家がない方

⑤入居申込者（同居者含む）が暴力団員であるときは申し込みできません。

※申込多数のときは選考になります。

※詳しくはお問い合わせください。

上記の他にも随時募集している町営住宅がありますので、間取りなど詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

本庁建設課管理係　TEL46-3120

海山総合支所産業建設室土木係　TEL32-3903

毎月第3日曜日は
「健康ウォーキングの日」です！

習慣的に運動を行うことで、生活習慣病の予防や寝たきりなどの介護が必要な状態の予防につながります。運動の中でもウォーキングは体への負担が少ない運動なので、今まで運動をしていないという方でも簡単に始められます。

第3日曜日の健康ウォーキングを活用し、日頃から運動する習慣をつくりませんか？

今月のおすすめコース「江ノ浦周回コース（約3.6km）」

みえ熊野古道商工会を基点に、潮風と海の景色を感じながら大きな漁船の航行時に昇降する江ノ浦橋を渡るコースです。ぜひご参加ください。

開催日時 12月20日（日） 午前10時～ ※雨天中止
集合場所 みえ熊野古道商工会駐車場

問い合わせ 本庁福祉保健課地域保健係 TEL46-3122

三重県立美術館 移動美術館紀北町展
「木をめぐる美術」

日　時 12月11日(金)～13日(日) 午前10時～午後7時
場　所 東長島公民館
入場料 無料
内　容

木を描いた作品や木を彫って制作した作品など、美術作品と深い関わりがある木をテーマに、三重県立美術館所蔵の油彩画、版画、彫刻作品約20点を展示します。また、12日（土）午後1時30分からは、県立美術館学芸員による美術セミナー「移動美術館にちなんで」を行います。

牧野虎雄 《梧桐》

問い合わせ 教育委員会本庁生涯学習課社会教育係 TEL46-3125

スポーツ少年団紹介
～エスフォルソFC～

対　象 小学校1年生～6年生の男女
練習日 火・金曜日（午後6時30分～9時）
土・日曜日（午前9時～正午）
場　所 海山グラウンド・大白公園多目的グラウンド・引本小学校体育館（雨天）
会　費 月1,000円（登録費・保険料別途必要）
責任者 東　尚史　TEL 090-7868-5746

12月13日(日)午前9時から大白公園多目的グラウンドで無料体験を実施します。見学のみも可能ですのでぜひご参加ください。

きいながしま古里温泉
年末年始営業時間のおしらせ

きいながしま古里温泉では、年末年始の営業時間を下記のとおり変更します。ご理解ご協力をお願いします。

12月29日（火）、30日（水）
通常営業　午前10時～午後9時（最終受付　午後8時）
12月31日（木）
午前10時～午後3時（最終受付　午後2時）
平成28年1月1日（金・祝）
午後1時～9時（最終受付　午後8時）
平成28年1月2日（土）、3日（日）
通常営業　午前10時～午後9時（最終受付　午後8時）

問い合わせ　きいながしま古里温泉　℡ 49-3080

図書館だより

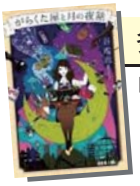
12月の新刊案内

町民センター図書室から

「下町ロケット2ガウディ計画」
/池井戸潤

児童図書館から

「まじょのルマニオさん」
/谷口智則



多目的会館図書室から

「がらくた屋と月の夜話」
/谷瑞恵

「図書名」/著者名

「人魚の眠る家」/東野圭吾
「陽気なギャングは三つ数えろ」
/伊坂幸太郎
「幸せの条件」/誉田哲也
「土佐堀川 広岡浅子の生涯」
/古川智映子
「新しい道徳『いいことをすると気持ちがいい』のはなぜか」/北野武
「認知症はもう不治の病ではない！ 脳内プラズマローゲンが神経細胞を新生する」/藤野武彦ほか
「ぼくは猟師になった」/千松信也

※今月の図書『下町ロケット2ガウディ計画』の紹介
『一難去ってまた一難、今度の挑戦はなんと医療ロボット?!
ロケットから人体へ-佃製作所が医療界に殴り込む！』

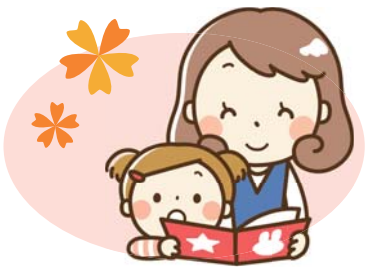
「図書名」/著者名

「もう ぬげない」/ヨシタケシンスケ
「大阪うまいもんのうた」/長谷川義史
「おトイレさん」/きたがわめぐみ
「クリスマスの森」
/ルイーズ・ファティオ
「黒魔女の騎士ギュー バッド part3どんなことでも、百発百中！」/石崎洋司
「学校では教えてくれない大切なこと①整理整頓」/旺文社 編
「ナイトサファリのサバイバル②」
/ゴムドリ co.
「南紀の台所③」/元町夏央

※かりた本は必ず返してください。
12月中は、クリスマスとお正月をテーマにした展示を行います。

「図書名」/著者名

【一般図書】
「うずら大名」/畠中恵
「メビウスの守護者 法医昆虫学捜査官」/川瀬七緒
「陽気なギャングは三つ数えろ」
/伊坂幸太郎
「闘う君の唄を」/中山七里
「続・竹林はるか遠く 兄と姉とヨーコの戦後物語」/ヨーコ・カワシマ・ワトキンズ
「地域おこし協力隊 日本を元気にする60人の挑戦」/椎川忍ほか
「人生はもっとニャンとかなる！」
/水野敬也
「だまし犯罪百科 巧妙な話術と手口の全貌」/間川清
「関西電力病院のおいしい糖尿病レシピ」/清野裕・北谷直美
【児童図書】
「へんないきものすいぞくかんナゾの1日」/なかのひろみ
「センシュちゃんウオットちゃん ながいたび」/工藤ノリコ



「よみきかせの会」（児童図書館）
12月12日（土）
午前10時30分～11時45分
えほんのよみきかせと、幼児向けの工作あそびをします。

現在、絵本の読み聞かせボランティアを募集しています。
詳しくは教育委員会本庁生涯学習課までお問い合わせください　℡ 46-3125

Kiboku Playback
News & Topics

三重県紀北町マスコットキャラクター
きーほくん

紀北町民大運動会

11/3　東長島スポーツ公園グラウンド

紀北町合併10周年を記念して行われた紀北町民大運動会では、100m走やムカデ競走などバラエティに富んだ競技が行われたほか、保育園児・幼稚園児のダンスや婦人会を中心とした「海山音頭」「長島節」の踊りで花を添えました。なかでも地区対抗となった綱引きやリレーは来場客の応援にも熱が入り、たいへんな盛り上がりを見せました。

紀北町民文化展

10/30～11/1　海山公民館・老人福祉センター

紀北町文化協会と教育委員会の主催で行われた文化展では絵画、写真、絵手紙、俳句、陶芸、アレンジフラワーなど、さまざまな作品が展示され多くの来場者の目を楽しませました。

権兵衛の里走ろう大会

11/1　種まき権兵衛の里

1.5㎞マラソンから10㎞マラソンのほか、リレーマラソンの種目が用意され誰でも気軽に参加できると人気の大会。今年はゲストランナーとして元プロボクシング世界チャンピオンの内藤大助さんを招き開催されました。

消防・警察だより

紀北医師会休日診療当番表

受診する前に電話で連絡してください。時間は9時～17時です。変更がある場合がありますのでご注意ください。**(救急医療情報システム TEL 22-1199)**
紀北医師会ホームページ　http://www.kihoku-med.or.jp/

月日	曜日	尾　鷲	電　話	紀　北	電　話
12/6	日	きば内科クリニック	22-3535	海山レディースクリニック	33-0888
12/20	日	長野内科小児科	22-8501	木ノ内医院	47-4346
1/2	土	-	-	かとう小児科	47-3341

消防だより

火災・救急発生状況（10月末現在）

（　）は前年比

		総件数	建　物	林　野	車　両	船　舶	航空機	その他
火災	紀伊長島区	5(+3)	1(+1)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	1(+1)	3(+1)
	海山区	0(−5)	0(−1)	0(±0)	0(−1)	0(±0)	0(±0)	0(−3)
	組合管内	9(−2)	3(−1)	0(±0)	0(−1)	0(±0)	1(+1)	5(−1)

		総件数	急　病	交通事故	一般負傷	その他
救急	紀伊長島区	396(+17)	266(+4)	35(+12)	50(−4)	45(+5)
	海山区	396(+49)	275(+30)	26(+8)	57(−2)	38(+13)
	組合管内	1,829(+213)	1,183(+112)	129(+44)	246(+4)	271(+53)

※組合管内は、三重紀北消防組合管内の件数

警察だより

免許証の住所が紀伊長島区の方のみ
運転免許証更新事務(毎週火曜日：午前９時～正午)
更新時講習／優良・一般(毎週火曜日：午後２時～)
※祝祭日に該当した場合、振り替えは実施しません。
※問い合わせは尾鷲警察署交通課免許係（TEL　25-0110）までお電話ください。

交通事故発生状況（10月末現在）

	交通事故総件数	人身事故件数	死　者　数	負傷者数	物損事故件数
紀北町	240(−1)	31(−5)	2(+2)	40(−11)	209(+4)
尾鷲署管内	595(+6)	82(−4)	4(+2)	106(−6)	513(+10)
三重県内	50,859(−180)	5,945(−825)	70(−20)	7,960(−1,058)	44,914(+645)

（　）は前年比

善意をありがとう（紀北町社会福祉協議会へ）

東長島　近藤　大志　三万円
矢口浦　津村　勝江　三万円
引本浦　西岡　義宏　二万円
上里　服部　智彦　二万円
相賀　渡辺　敏次　五万円
引本浦　原田　充也　三万円
名古屋市　竹内壽枝子　百万円
カラオケ喫茶キャビン　一万円
東紀州商工会第8回親睦チャリティーゴルフ大会　十万円
おわせ三郎会　三万二三三六円

戸籍の窓

【平成27年10月1日～31日受付分】
（敬称略）

お誕生おめでとう

住　所	子の名前	保護者
東長島	東　結愛	秀臣
三　浦	東　照真	健太
長　島	下地　楓翔	浩成
東長島	石井　樺瑛	貴久

ごめい福を祈ります

住　所	氏　名	(年齢)
東長島	濵田　久代	(82歳)
東長島	東　恭司	(84歳)
長　島	脇　きへ	(92歳)
長　島	前畑　清	(78歳)
古　里	垣内　りつ	(88歳)
島　原	濱　安代	(85歳)
長　島	庄司　恒治	(78歳)
長　島	中岡　康夫	(74歳)
東長島	松井　きよ	(94歳)
長　島	上野　峯明	(94歳)
長　島	東　みやゑ	(86歳)
長　島	岡崎　照和	(86歳)
古　里	垣内　宏太	(85歳)
東長島	武村　幸生	(90歳)
矢口浦	仲村ゑち子	(91歳)
馬　瀬	原　ゑも	(95歳)
島勝浦	山本　明生	(79歳)
上　里	服部　寅男	(95歳)
島勝浦	松島　誠哉	(82歳)
相　賀	村田　文衛	(80歳)
島勝浦	竹内　寛方	(89歳)
相　賀	宇都宮令子	(67歳)
引本浦	原田　幸郎	(81歳)
相　賀	面村　鬼三	(80歳)
便ノ山	玉津　ます	(93歳)
引本浦	濵田　彰朗	(62歳)
相　賀	山本たつゑ	(87歳)
相　賀	民部志津枝	(83歳)
矢口浦	川村　富枝	(85歳)
相　賀	渡辺　たま	(97歳)
白　浦	竹村　藤子	(84歳)
相　賀	東　真樹	(43歳)

※本人または親族の方の了承を得て掲載しています。

けんこうの広場

はじめてみませんか？禁煙!!

～禁煙であなたの健康と周りの人の健康が取り戻せます～

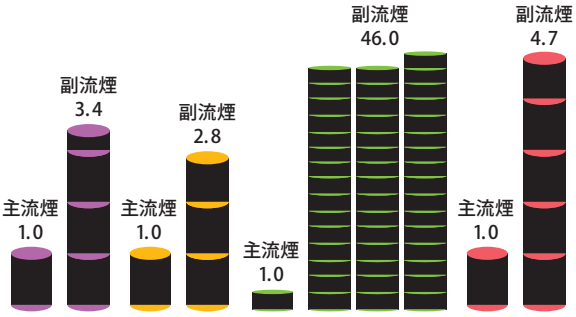
初めての禁煙で成功する人もいますが、何度も挑戦してようやく成功する人もたくさんいます。たばこがやめられないのはけっしてあなたのせいではなく、ニコチン依存症という病気が原因です。たとえ失敗してもくじけず、再度チャレンジして禁煙を成功させましょう。

知っていますか？たばこの害

たばこの煙には、喫煙者が直接吸い込む「主流煙」と点火部から立ち上がる「副流煙」があります。「主流煙」は煙がフィルターを通ることにより有害物質の一部が取り除かれますが、「副流煙」はフィルターを通らないため主流煙の約２～４倍以上の有害物質が含まれます。

また、喫煙後40分くらいは、口や服、髪の毛などから有害物質が拡散されているといわれています。

主流煙と副流煙に含まれる有害物質



がん、心疾患、脳血管疾患、呼吸器疾患、消化器疾患、歯周疾患、低出生体重児など
これらにかかる危険性が、喫煙者は非喫煙者と比べると高くなるといわれています。

禁煙の成果 ～遅すぎることはありません～

禁煙直後	20分	2週間～3カ月後	1～9カ月後	5～9年後	10～15年後
周囲の人をたばこの煙で汚染する心配がなくなる	血圧や脈拍が下がる	心機能・肺機能が改善する	せき、息切れが改善する	肺がんのリスクが低下する	さまざまな病気にかかるリスクが非喫煙者のレベルまで近づく

禁煙すると他にもこんなメリットが！

『食べものをおいしく感じるようになった』『息切れせずに階段を上がれるようになった』『家族や友人が喜んでくれた』『貯金ができた』『火の始末を心配しないですむようになった』『髪や服に臭いがつかなくなった』・・・・禁煙することで、健康面以外でも美容や金銭面など多くのメリットが得られるでしょう。

たばこ切れの症状を乗り切る方法

禁煙は、喫煙習慣による『心理的依存』とニコチン依存による『身体的依存』の２つを同時に克服する必要があります。

★心理的依存への対応★

冷たい水を少しずつ飲む、深呼吸をする、場所を変える、歯を磨く、野菜を食べる　など

★身体的依存への対応★

ニコチン依存の方は、禁煙外来や薬局で相談し、禁煙補助薬を利用して禁煙に取り組むのも有効な手段です。

たばこをやめると太る？

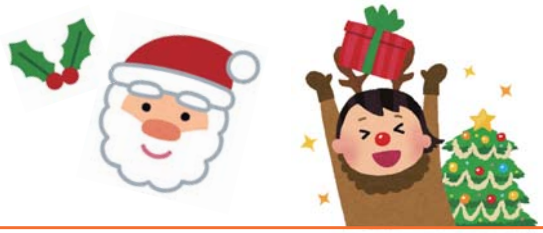
禁煙後の味覚や食欲の戻り、口寂しさから約80%の方に、平均２kg前後の体重増加がみられます。体重増加が健康へ及ぼす影響と禁煙するメリットを比較してみると、禁煙するメリットの方が大きいため、『ちょい減らし+10（プラス・テン）』を実践するなど、肥満対策に取り組みましょう!!

おしらせ

要申込 乳がん（マンモグラフィ）・子宮頸がん検診受診者募集！

12月15日（火）

【時　間】 13：30～15：00
【場　所】 若者センター
【料　金】 1,000円（75歳以上の方、生活保護世帯の方は無料）
【対　象】 乳がん検診は40歳以上の方
子宮頸がん検診は20歳以上の方



赤ちゃん相談

12月14日（月）海山総合支所別館2階けんこうの広場
【時　間】 10：00～11：30
【持ち物】 母子健康手帳

12月16日（水）東長島公民館
【時　間】 10：00～11：00
【持ち物】 母子健康手帳

離乳食教室 要申込

12月17日（木）東長島公民館
【時　間】 13：30～15：30
【内　容】 対象月齢に合わせた離乳食を学んでいただきます。
【対　象】 乳児の保護者
【申し込み】 12/11（金）まで

一般健康相談（血圧・尿検査など）

1月6日（水）
船津集会所・・・ 9：30～10：15
河内区民会館・・・10：30～11：00

400ml 献血のお願い

12月2日（水）
保健センター　10：30～11：30
役場本庁　13：30～16：30

献血にご協力いただける方
・17歳（女性は18歳）～69歳の方
（65歳以上の方は60歳～64歳の間に献血経験がある方）
・体重が男女とも50kg以上の方

☆皆様のご協力をお願いします。

個別健康相談 要申込

【相談日時・場所】 ご相談に応じます。
【対　象】 腎機能や高血圧・糖尿病などの生活習慣病で注意が必要といわれている方、治療中の方など
【内　容】 減塩のコツ、コレステロールが高い人の食事など

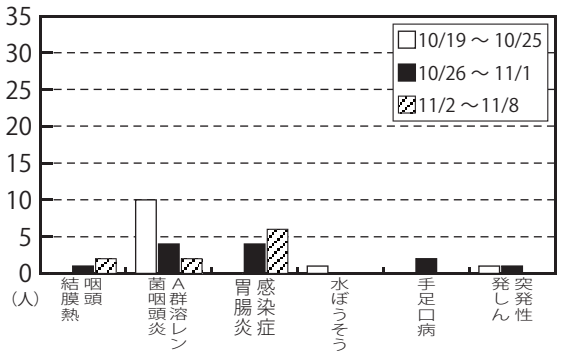
おやこサークル

☆参加者同士で交流や子育て情報交換などを行っています。お気軽にご利用ください。

プチ・キッズ
【日　程】 12/2、9、16（水曜日）
【時　間】 10：30～11：30
【場　所】 多目的会館図書室（和室）

感染症情報（10月19日～11月8日分）

紀北地区の感染症の動向をおしらせします。
※詳しくは「三重県感染症情報センター」のホームページ（http://www.kenkou.pref.mie.jp/kansenmenu.htm）をご覧ください。



けんこうの広場に関する問い合わせ、申し込みは本庁福祉保健課地域保健係（TEL46-3122）または海山総合支所福祉環境室福祉保健係（TEL32-3904）までお願いします。

税務署から電話相談窓口のおしらせ

「電話相談センター」の利用案内

①尾鷲税務署（℡22-2222）へ電話をおかけください。
②自動音声によりご案内しますので、「1」を押してください。
③自動音声に従って、相談したい内容の番号を選択してください。

受付時間　8：30 ～ 17：00
（土・日曜日、祝日、年末年始除く）

※国税庁ホームページでは、よくある税に関するご質問に対する回答を「タックスアンサー」として掲示しています。
国税庁ホームページ「タックスアンサー」
（http://www.nta.go.jp/taxanswer）

問い合わせ
尾鷲税務署　℡22-2222

三重県最低賃金が時間額 771 円に改定

三重県最低賃金は、10 月 1 日から18 円引き上げられて時間額 771 円になりました。この最低賃金は、年齢・雇用形態（パート・アルバイトなど）を問わず、三重県内で働く全ての労働者に適用されます。ただし、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、産業別最低賃金が定められています。

また、最低賃金の引き上げに対応して、中小企業事業主の皆様のために、無料相談窓口「中小企業相談支援事業・津総合相談支援センター（℡059-226-0033）」を設けていますので、ぜひご活用ください。

問い合わせ
三重労働局労働基準部賃金室　℡059-226-2108

年末年始も年次有給休暇で連続休暇に

年次有給休暇の取得は、家族と触れ合う時間、趣味、旅行などに利用する時間を確保できることで心身のリフレッシュを行うための非常によい機会であり、また、労働意欲の維持を図るために大きな意義があるものです。

年次有給休暇の取得しやすい環境整備や計画的付与制度の活用について労使の話し合いの機会を作るなど、年次有給休暇の取得促進を行う体制を確立し、今年度の年末年始は連続休暇をぜひ実現しましょう。

問い合わせ
三重労働局労働基準部監督課働き方・休み方改善コンサルタント　℡059-226-2106

無料法律相談（予約制）

弁護士による無料法律相談を次のとおり開催します。土地・相続問題などについてのご相談をお受けします。
※秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日程	時間	場所
12 月 11 日（金）	13：30 ～ 16：00	老人福祉センター（海山区）
12 月 21 日（月）	13：30 ～ 16：00	社会福祉会館（紀伊長島区）

※各場所定員 10 名です。相談を希望される方は前日までに本庁住民課住民係まで予約のご連絡をお願いします。
※当事者間に係争がある場合、公平性を保つため、双方からのご相談は受けかねますので、ご了承ください。

【問い合わせ】
本庁住民課住民係　℡46-3117

行政・人権相談

行政・人権相談を次のとおり開催します。
行政に対してのご意見や、家庭や学校、地域社会などでの人権問題についてのご相談をお受けします。

日程	時間	場所
12 月 8 日（火）	10：00 ～ 11：30	老人福祉センター（海山区）
12 月 8 日（火）	13：30 ～ 15：30	社会福祉会館（紀伊長島区）

※秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】
本庁住民課住民係　℡46-3117

普通救命講習

心肺蘇生法とAEDの取り扱いを習って、もしものときに備えましょう。

日時：12 月 9 日（水）13：00 ～ 16：00
場所：紀伊長島消防署
※申し込みは前日までにお願いします。

【問い合わせ・申し込み】
紀伊長島消防署　℡47-0001

こころの健康相談

日時・場所：相談のうえ、決定します。
対象：こころの健康に関する悩みを持つ方やご家族

【問い合わせ・申し込み】
本庁福祉保健課地域保健係　℡46-3122

年末の交通安全県民運動

実施期間　12月1日（火）～10日（木）

運動の重点

①子どもと高齢者の交通事故防止（特に、夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通安全対策の推進）

②後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶

問い合わせ

本庁危機管理課防犯・交通安全対策係　℡46-3114

海山総合支所総務室防災対策係　℡32-3901

コミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）きいながしま孫太郎太鼓の会の備品が整備されました

コミュニティ助成事業は、（財）自治総合センターが宝くじの普及広報のため、自治宝くじの収益金を財源に実施・支援されているものです。

紀北町では、伝統芸能の次世代への継承と活気あるまちづくりを行うことを目的として、きいながしま孫太郎太鼓の会の和太鼓他コミュニティ活動備品を整備しました。この事業は、宝くじ助成事業の一環として行われています。

問い合わせ

教育委員会本庁生涯学習課社会教育係

℡46-3125

人権週間 みんなで築こう　人権の世紀

～考えよう相手の気持ち
育てよう思いやりの心～

人権擁護委員はあなたの街の身近な相談相手です

隣近所のもめごと、家族間の問題（離婚や扶養、相続など）、体罰やいじめ、職場でのセクハラ、DVなどでお悩みの方は、人権擁護委員または相談所へお気軽に相談してください。相談は無料で秘密は厳守します。

特設人権相談

日時・場所

12月8日（火）

老人福祉センター　10：00～11：30

社会福祉会館　13：30～15：30

人権擁護委員

（海山区）

松永友子、廣瀬梅代、田之上道夫、稲葉澄子

（紀伊長島区）

高須幹生、宮原良雄、田中育代、上野まみ

問い合わせ

津地方法務局熊野支局熊野人権擁護委員協議会

℡0597-85-2310

紀北町消防出初式のご案内

平成28年紀北町消防出初式を下記のとおり開催します。

日時　平成28年1月4日（月）10：00～

場所　東長島スポーツ公園グラウンド
※雨天時は東長島公民館

アトラクション（雨天中止）

○消防団員による実践放水

○餅まき

問い合わせ

本庁危機管理課防災対策係　℡46-3114

海山総合支所総務室防災対策係　℡32-3901

広報きほく
2015.12
No.122

（平成27年11月1日現在）
■人口：17,040人　■世帯数：8,241世帯
■男：8,029人／女：9,011人

編集・発行
紀北町企画課

〒519-3292 三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島769番地1
（直通）TEL 0597（46）3113（直通）FAX 0597（47）5908
http://www.town.mie-kihoku.lg.jp/　E-mail kikaku@town.mie-kihoku.lg.jp

にじいろスマイル

満1歳 笑顔

「にじいろスマイル」のコーナーに掲載希望の方は、誕生月の前月の10日までに本庁企画課広報係までお申し込みください。

盛葉　蘭（らん）ちゃん
平成26年12月29日
いつもヤンチャな蘭ちゃん。
PapaとmamaのTreasureだよ。
これからも元気に育ってね。
＜鳥羽＞直人・奈実さん

世古　結々（ゆゆ）ちゃん
平成26年12月26日
元気にすくすく育ってね
＜船津＞博美・おゆみさん

大久保　奏芽（かなめ）ちゃん
平成26年12月26日
1歳おめでとう♡
これからも元気に大きくなーれ！
＜相賀＞佑哉・由帆さん

水谷　日和（ひより）ちゃん
平成26年12月9日
兄ちゃんよりも食欲旺盛なひーちゃん！
只今デブ街道まっしぐら～♡
＜長島＞和喜・愛さん

廣下　優希（ゆうき）ちゃん
平成26年12月19日
優ちゃん生まれてきてくれてありがとう。
あなたは家族の宝です。
＜相賀＞圭司・育さん

10/18 勇壮な練り 豊漁と海上安全を祈願

Kihoku Playback News & Topics

三重県紀北町マスコットキャラクター
きーほくん

引本神社の秋の例大祭、関船祭は豊漁と海上安全を祈願する祭りで、この日は約40名の担ぎ手が総重量約1tにもおよぶ関船とともにまちなかを巡り、各所で掛け声にあわせて大きな船体を担ぎ上げ、勇壮な練りを披露していきました。

子どもたちもリトル関船「龍の子丸」とともに参加し、三重外湾漁業協同組合海山事業所前でエイサー踊りを披露するなど祭りを盛り上げていました。

まちなかを練り歩き神社に到着した後、境内で再び練りが披露され、船体を大きく揺すったり回転させたりする迫力ある練りに、集まった観客から大きな拍手と歓声が沸き上がっていました。

『広報きほく』は環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。